

2 学期始業式から

10月12日（木）に2学期の始業式を迎え、各学年から、2学期に向けて頑張りたいことについての発表がなされました。どの生徒も、1学期の反省を下に、自分の目標をしっかりと持つての決意表明でした。校長からは次のような話をいたしました。

～失敗を恐れず～

『夏休み明けの集会で、「一つ上のレベルを求めて挑戦してほしい」という話をしましたが、皆さんは夏休み明けから今までの中で、自分として何かに挑戦できたでしょうか？勉強で頑張った人もいるでしょうし、部活動で頑張った人もいるでしょう。また、文化発表会で、いろいろなことに挑戦した人もいましたよね。これから皆さんは、いろいろなところで、いろいろな挑戦をしていくと思います。今までの中で、何かをやってみて、そのときにやり損なったり、失敗したこともあるのではないのでしょうか。そんなとき皆さんはどうしていましたか。もう嫌だと投げ出したり、やめてしまったこともあるのではないのでしょうか。そんなときは是非一度自分の心に『後悔しないか？』と問いかけてほしいと思います。後悔しないためにも、失敗しても失敗しても、あきらめずにその原因を突き止めて解決した人の話をします。それは『本田宗一郎』という人です。（中略）・・・そこで本田さんは、作る技術を向上させるために、世界一のオートバイレースに参加しようと考えました。当然初めはなかなか勝てず、何度も失敗してばかりでした。しかし、彼らはあきらめることなく改良を重ね、国際レースで優勝するまでになり、オートバイで『世界のホンダ』と呼ばれるまでになりました。

更にそれで満足せずに、子どもの頃からの夢であった自動車を作ろうと挑戦し、そこでも失敗と挫折を繰り返しながらも、ついに「F1グランプリ」で優勝するまでになったのです。そのとき彼は、『一度も失敗しないよりも、倒れても立ち上がることが重要』という言葉でホンダの従業員に言ったそうです。今もホンダはF1に挑戦しています。世界と戦うことが技術が向上し、町中を走っている自動車へその技術が使えるそうです。そうした失敗を重ねながらも挑戦し続けたことが、今のホンダの精神となっているそうです。失敗を恐れて何をしないよりも、失敗してもそこから次に向かって立ち上がること、その姿を是非皆さんにもあとで後悔するより、あきらめないで挑戦する気持ちを持ち続けてほしいと思います。

これから3年生は自分の将来への進路選択の重要な時期になります。長い人生の中での初めての大きな節目を迎えることになります。自分の夢に向かってあきらめずに挑戦して欲しいと思います。また、1、2年生も部活動や勉強などで、自分の目標があると思います。そこに向けて更なる挑戦をしてほしいですね。

『成功の反対は失敗ではありません。やらないことです』とサッカーの前なでしこジャパンの佐々木監督も言っています。是非、この2学期を後悔のないものにしてください。』

